

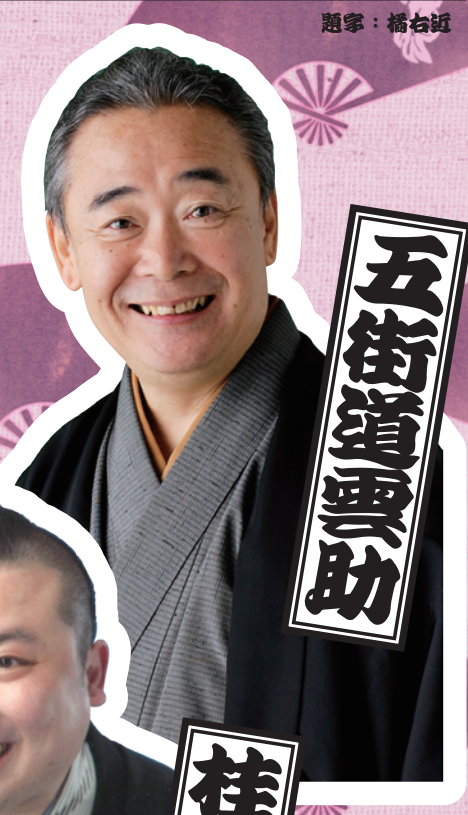
第一六三回

江戸山落語会

題字：橋右近



柳家三三



五街道雲助



古今亭文菊



桂宮治

2025年12月2日(火) 17時45分開場 18時30分開演
江戸川区総合文化センター 小ホール

サポーターズ・クラブおよび江戸川区民先行発売 9月14日(日) 10:00～
一般発売 9月20日(土) 10:00～

チケット取り扱い：江戸川区総合文化センター
【電話】03-3652-1106【ホームページ】<https://edogawa-bunkacenter.jp>
発売初日の窓口での販売は行いません。(先行発売日・一般発売日とも)

プレイガイド 9月20日(土) 10:00～

チケットぴあ t.pia.jp / Pコード [536-724] ローソンチケット l-tike.com / Lコード [31996]
e+イープラス eplus.jp

主催：江戸川区 / 江戸川区総合文化センター 指定管理者 サントリーパブリシティサービスグループ
※未就学児の入場はご遠慮ください。※車椅子席・同伴者席は、江戸川区総合文化センター窓口、電話のみの販売です。

全席指定 **3,700円(税込)**

江戸川区総合文化センター

〒132-0021 東京都江戸川区中央4-14-1
TEL 03-3652-1106 (受付時間9:00～21:30)
<https://edogawa-bunkacenter.jp>



江戸川落語会

とやう？

江戸川落語会は、江戸川区総合文化センター開館当初より約四〇年に亘って開催されている落語会です。江戸川区平井で育った八代目橘家圓藏の協力で始めました。コンセプトは、旬で一流の落語家をご近所で楽しめること。その華やかな顔ぶれは地元住民に大変喜ばれ、その評判を聞いた落語ファンが遠方からも駆けつけるようになりました。

四〇年たっても江戸川落語会が昔と変わらず、庶民的で笑いがあふれる会なのは八代目圓藏の明るく気さくな人柄によるものといえるでしょう。

年に四回の江戸川落語会（三月・六月・九月・十二月）、皆さまのお越しをお待ちしております。

「祝！ 旭日小綬章 受章」

今回ご出演の五街道雲助師匠が、令和七年四月に、旭日小綬章を受章されました。
江戸の古典落語を追求し、卓越した話芸で二〇二三年に落語界四人目の人間国宝に認定。続いて今回の受章となりました。
江戸川区総合文化センターへは、二〇〇九年以来となる十六年ぶりの登場です。
滑稽から芝居まで、多彩な持ちネタの中から、どの噺が飛び出すか、皆様どうぞご期待ください！



五街道 雲助

こかいどうくもすけ

一九六八年 十代目金原亭馬生に入門。前座名「駒七」
一九七二年 二ツ目昇進。「五街道雲助」と改名
一九八一年 真打昇進
第六四回芸術選奨文部科学大臣賞（大衆芸能部門）
浅草芸能大賞「大賞」など受賞
紫綬褒章 旭日小綬章 受章
重要無形文化財保持者（人間国宝）



柳家 三三

やなぎやさんざ

一九九三年 柳家小三治に入門。前座名「小多け」
一九九六年 二ツ目昇進。「三三」と改名
二〇〇六年 真打昇進
につかん飛切落語会 若手落語家大賞
国立演芸場花形演芸大賞「大賞」
文化庁芸術選奨文部科学大臣新人賞（大衆芸能部門）など受賞



桂宮 治

かつらみやじ

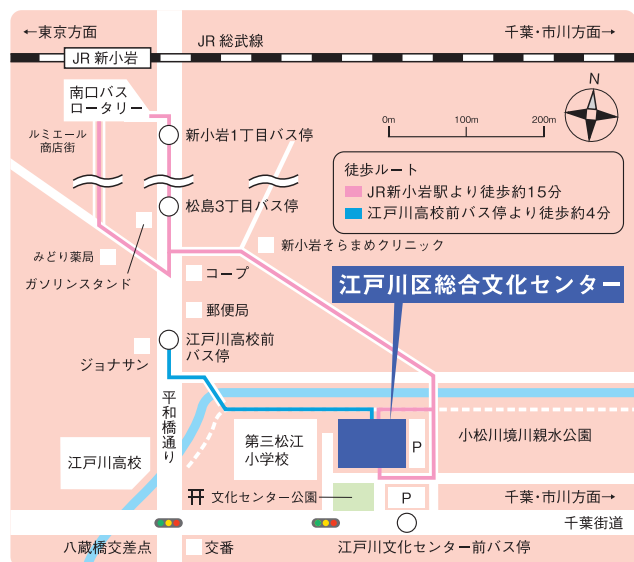
二〇〇八年 桂伸治に入門
二〇一二年 二ツ目昇進
二〇二一年 真打昇進
NHK新人演芸大賞、につかん飛切落語会 最優秀賞
国立演芸場花形演芸大賞「銀賞」など受賞
日本テレビ「笑点」レギュラーメンバー



古今亭 文菊

ここんていぶんぎく

二〇〇二年 古今亭圓菊に入門
二〇〇三年 前座となる。前座名「菊八」
二〇〇六年 二ツ目昇進
二〇一二年 真打昇進。「文菊」と改名
落語一番勝負若手落語家グランプリ
NHK新人演芸大賞、浅草芸能大賞新人賞
文化庁芸術祭賞 大衆芸能部門 優秀賞
国立演芸場花形演芸大賞「大賞」など受賞



バリアフリーサービス

江戸川区総合文化センターでは、皆さまに安心して施設をご利用いただけるよう、様々な取り組みを行っております。

詳しくは窓口までお気軽にお問合せください。

●身障者用駐車場 ●車椅子貸し出し ●車椅子席・同伴者席の設置など

アクセス

[電 車] JR総武線 新小岩駅 南口より徒歩約15分

[バ ス] 新小岩駅南口前③④番乗り場
(新小22) 葛西駅前行き、(新小21) 西葛西駅前行き
「江戸川高校前」下車 徒歩約4分

[駐車場] 普通車244台(1時間200円、以降1時間ごと100円)